

## プロテオーム解析基盤の構築：創薬研究開発の県内振興を目指して

### 【目的】

プロテオーム解析技術を薬総研内で構築し、技術支援を行うことにより、富山県内製薬企業や大学における創薬研究開発並びに研究者／技術者の人材育成に活用すること。



- ・Orbitrap Fusion Lumos (thermo fisher scientific)
- ・UltiMate3000 RSLCnano (thermo fisher scientific)
- ・オートサンプラーPAL LSI (エーエムアール株式会社)

プロテオーム解析に特化した仕様の  
質量分析装置

R5年度から機器利用スタート

### 【取り組んでいること】

- ① 県内企業や大学の技術支援
- ② 適応サンプル及び解析手法の拡大に向けた検討
  - ・ 動物組織からのタンパク質抽出方法の検討
  - ・ リン酸化プロテオーム解析法の検討
  - ・ 難溶性サンプルに適用可能なサンプル調製法の検討
  - ・ バイオ医薬品に含まれる不純物(宿主細胞由来タンパク質; HCP)の解析
- ③ プロテオーム解析技術の富山県内への周知
  - ・ プロテオーム解析に関するセミナー・装置見学会の開催
- ④ プロテオーム解析技術を活用した所外組織との共同研究

最先端の装置を使ったプロテオーム解析の有用性を広く周知し、所外組織と連携して相互に解析技術を向上させることにより、県内における創薬研究開発等に活用することを目指していく。